

【報道関係各位】

2010年1月13日
ニフティ株式会社
株式会社サンケイリビング新聞社

1月31日は「愛妻の日」 『シュフモ』で主婦を対象としたアンケートを実施

『シュフモ』利用者のパートナーには愛妻家が多いことが判明
～「愛している」と言葉で表現してもらいたい主婦の心情も判明～

主婦を対象とした携帯電話向け無料サービス『シュフモ』(<http://shuf.jp/>)では、1月31日の「愛妻の日」にちなんだアンケートを実施しました。

<調査概要>

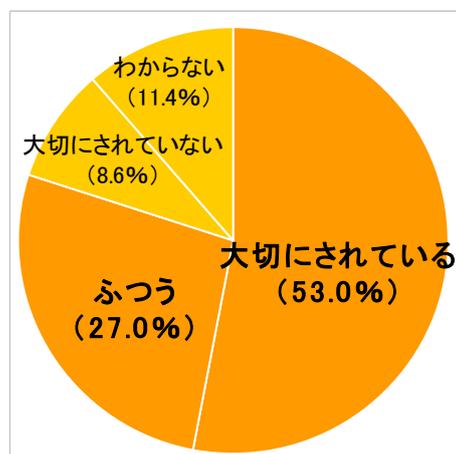
- ・調査期間：2009年11月18日（水）から11月25日（水）までの期間
- ・設問タイトル：「あなたのパートナー」に関するアンケート
- ・調査対象：「シュフモ」利用者
- ・回答者数：3,925名
- ・調査協力：東映株式会社様
(2010年1月16日公開の映画『今度は愛妻家』と連動してアンケートを実施)

<「パートナー」に関するアンケートから>

■半数以上の主婦が「パートナーに大切にされている」と回答！

「今のパートナーに大切にされていますか？」という質問に対して、パートナーから「大切にされている」と感じている主婦が全体の半分以上という結果となりました。また、「ふつう」と回答された方を加えると、実に8割の主婦の方が今のパートナーに大切にされていると感じています。

「大切にされている」 53.0%
「ふつう」 27.0%
「大切にされていない」 8.6%
「わからない」 11.4%



■「パートナーにしてもらいたい・言ってほしいこと」では「家事をやってほしい」など、定番の回答の他に「愛情表現」についても期待されている結果に「パートナーにしてもらいたい・言ってほしいことは？」という質問をフリーアンサーで行ったところ、回答者全体の67.3%の方が「ある」と答えています。代表的な意見として、以下のような回答が多く見られました。

「家事を手伝ってほしい」

「会話をもっとしてほしい」

「ありがとう・愛しているよ、など、気持ちを言葉で表現してほしい」

<「パートナーとの最後」に関するアンケート結果から>

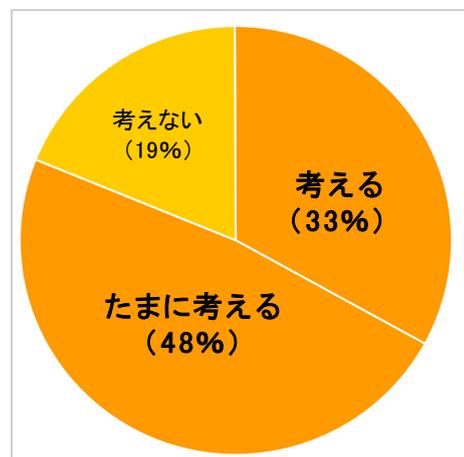
■「考える」「たまに考える」主婦が全体の8割を超える結果に

死別や離婚などが原因で今のパートナーとお別れする場面についてアンケートを採ったところ、「パートナーとの最後」を「考える」「たまに考える」と回答された方が全体の8割を超える結果となりました。

その理由をフリーアンサーで尋ねてみたところ、「寿命」や「年齢差での結婚」などで「どちらかが先にいなくなったとき、どうしよう」「老後の生活に不安を感じたとき」などの回答に加え、「何を考えているかわからない」など、コミュニケーション不足からパートナーとの最後を考える、と回答された方も見られました。

「今のパートナーとの最後を考えることがありますか？」

「考える」	33%
「たまに考える」	48%
「考えない」	19%



■「最後に伝えたい言葉」には半数以上の主婦が「ありがとう」と回答

「“最後”の瞬間に相手に伝えたいことは？」との設問に対して全体の約56%の方が「ありがとう」という言葉をあげています。その他「愛している」「幸せだった」「出会えて良かった」などの言葉があげられていました。

『シュフモ』では今後も、利用者の方のご協力のもと、日常生活におけるさまざまな

話題、関心事などに対するアンケート調査を行っていきます。

以上

< 『シュフモ』 サービス概要 >

- 開始日 : 2008年11月27日
- アドレス : <http://shuf.jp/> (携帯電話から利用)
- 利用対象者 : 携帯電話利用者
- 利用料金 : 無料 (※別途、携帯電話のポケット料金がかかります。)
- 主な内容 : 主婦を対象とした携帯電話向け無料サービス
 - ・「チラシ情報」
全国のスーパーが配布するチラシからお買い得な商品の価格情報を選んで提供
 - ・「レシピ」
毎日の献立づくりのヒントとなる約6,000のレシピ情報を提供
 - ・「地域情報」(一部地域を除く)
地域のショップ・イベント情報やお得なクーポン情報を紹介
 - ・「コミュニティ」
主婦同士の情報交換コミュニティ

< 「シュフモ」のご利用状況について(2010年1月11日現在) >

- 登録数 : 514,060人
- 男女比 : 女性87.8%、男性12.2%
- 年齢別 : 20代(36.9%)、30代(38.5%)、40代(19.4%)

< 映画『今度は愛妻家』概要 >

- 公式ホームページ : <http://www.kondoha-aisaika.com/>
- 映画公開日 : 2010年1月16日(土)
- 配給会社 : 東映株式会社
- 上映時間 : 2時間11分
- 原作 : 中谷まゆみ
- 脚本 : 伊藤ちひろ
- 監督 : 行定勲
- 出演 : 豊川悦司 薬師丸ひろ子
- 主題歌 : 井上陽水
- あらすじ : 2002年に初演されヒットを記録した舞台を、「世界の中心で、愛をさけぶ」の行定勲が映画化。薬師丸ひろ子と豊川悦司が夫婦役を演じる。かつては人気カメラマンとして名を馳せた俊介(豊川)も、今ではろくに仕事もせず、女性にだらしない日々を過ごすダメ亭主。妻のさくら(薬師丸)は愛想を尽かしながらも俊介の世話を焼いている。ある日、俊介はさくらの留守中にバーで知り合った女優志望の女の子を家に連れ込むが、突然帰宅したさくらにばれてしまい……。

●本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先
ニフティ株式会社 広報・宣伝チーム 吉富／野本
Tel : 03-5471-3526 / Fax : 03-5471-5393
E-mail : pr@nifty.com

株式会社サンケイリビング新聞社 コーポレートコミュニケーション室 岸野
Tel : 03-5216-9222 / Fax : 03-5216-9248
E-mail : cc@sankeiliving.co.jp

製品名などは一般に各社の商標または登録商標です。